

II-1-2 地歴公民科

【実践授業1】

(1) 研究仮説

「問を立てる」という令和3年度SSH研究開発目標に沿い、「工業の立地」について、工業（製造業）における海外移転の現状とその背景から、数理的観点からどのような立地モデルを連想できるであろう。

(2) 実践

ア 実施日時 令和3年7月21日 8:35～9:30

イ 実施場所 3年A組教室

ウ 参加生徒 3年A組37名のグループ(6班)ワーク

エ 行程 A. ウェーバー『工業立地論』を履修後、さまざまな立地因子を通し工場立地を検討させ、最適な立地地点を求めてみた。

オ 実施内容 プリントを使ってグループワークを実施し、グループ毎に立地地点を求めさせ、立地のモデル化を図り、日本の製造業の立地変化の理解を目指した。

(3) 評価

ア 参加生徒の感想

- ・地理なのに、数式が出てくることで、戸惑った。
- ・工場を新設する上で、事前調査の細かさが大変そう。
- ・海外移転の必然性が理解できた。

イ 考察 輸送費、(原料・製品)重量などのさまざまな立地因子を使って、各種工場の立地地点とその変化を求めてみることで、立地レベルの特性に気づかせる。

ウ 今後の考察 経済のサービス化が進む日本経済の理解に繋げさせたい。

(4) 参考文献

大明堂『工業立地論-1986』アルフレッド ウェーバー (著)、篠原 泰三 (翻訳)

大明堂『ウェーバー工業立地論入門-1976』伊藤 久秋 (著)

帝国書院『新詳地理資料 COMPLETE2020』

1989年度一橋大入試問題

2000年度都立大入試問題

2021年度共通テスト地理B問題 など

【実践授業2】

(1) 研究仮説

教科書の単元にそって生徒自身が他の生徒に対して授業を行い、そこから生まれてくる問いを言語化する。このような活動を通じて、学習内容を主体的に理解しようとする意欲が強まり、「問い→内容の理解→さらなる問い」というサイクルを形成する経験を重ねることができるであろう。

(2) 実践

- ア 実施日時 2021 年 10 月下旬から 2022 年 2 月にかけて
- イ 実施場所 1 学年教室
- ウ 参加生徒 1 学年全生徒
- エ 行程 夏季休業までは教員が授業を行い、生徒による授業の準備を夏季休業の課題とした。
- オ 実施内容 各クラス 40 名を 4 名×10 のグループに分け、それぞれに教科書の各単元を割り振る。
その際、「説明が必要な用語」「説明が必要な内容」を指定する。
それぞれのグループが授業を行い、振り返りや「問い」を GoogleForm で集約する
その内容は、GoogleClassroom で共有。

(3) 評価

- ア 参加生徒の感想
- ・授業の内容を把握するのは簡単でも、その内容から話を広げて授業にするのはとても難しい
 - ・私は歴史が好きな方ですがもっと興味が湧いたように思います。授業の用意にあたって、いろいろなことを深く掘り下げることの大切さ、楽しさを学びました。
 - ・みんなに伝えようと努力したことで内容をより深く理解することができた。
 - ・自分が理解していることを分かりやすい形にして人に説明することは大変難しいことだなと感じた。逆に、今までは人に何となく説明できるくらいの理解度だったので、これからは人に分かりやすく説明できるくらいの理解度を目指していきたい。
 - ・授業を受けるより実践したほうが内容をしっかり理解してから説明できるようにしなきゃいけないので身につくと感じた。
 - ・やはり前に立つと緊張してしまい、言おうとしていたことを忘れてしまったりした。
 - ・理解がすごい深まった。授業の難しさがわかった。
- イ 考察
- ・単元の内容を他の生徒に説明するために、内容をより深く理解した生徒が多くいた。その経験を積むことで、用語の暗記にとどまらず「歴史的展開の理解」ということがどういうものかということを経験したことは、今後の学習に大きな影響を与えられられる。
 - ・授業を受ける側にまわった生徒も、クラスメイトがどのような授業をするのかという興味関心からか、授業に対してより積極的に参加する姿が多く見られた。
 - ・各グループに割り振った「説明が必要な内容」を、定期考査における記述問題として出題した。用語の知識問題は「知識・理解」、記述問題を「思考・判断・表現」にあて、活動と評価の関係を明確にすることで、活動を行う意欲の向上を図れると考える。
- ウ 今後の課題
- ・授業の準備に対して積極的に参加せず、他の生徒が用意してくれた資料を棒読みするだけの生徒への対応をどうするか。
→授業実施活動の評価をルーブリック化して配布し、その中に「発表のパフォーマンス」の項目を入れた。その評価を、個人とするかグループとするかという点。
 - ・記述問題の難易度設定。